



平成 24 年度全国学力・学習状況調査の結果と改善の取組について



浦幌町学力向上改善プラン

1. 平成 24 年度全国学力・学習状況調査の実施結果

	教 科	全国平均	全道平均	浦幌町
小 学 校	国語 A	81.6	77.4	○
	国語 B	55.6	51.1	○
	算数 A	73.3	68.7	○
	算数 B	58.9	54.3	○
中 学 校	国語 A	75.1	74.0	▲
	国語 B	63.3	63.7	▲
	数学 A	62.1	60.0	▲
	数学 B	49.3	46.9	▲

(注) ○は全道より上位、▲は全国・全道より下位を表します。

2. 全国、全道との比較分析

- (1) 小学校の国語 A・国語 B・算数 A・算数 B は、いずれも全道平均を上回り、全国平均との差が縮まりました。
- (2) 中学校の国語 A・数学 A は全道平均を 4~7 ポイント下回り、国語 B、数学 B は全道平均をわずかに下回りました。前年度はすべての科目において全道平均を上回っていました。
- (3) 漢字の読み書きや四則計算など、小・中学校ともに基礎・基本の定着に課題があります。

3. 確かな改善に向けて

- 方策 1 : 基礎学力の定着を図るために、授業改善はもとより、宿題をはじめ、家庭学習を含めた望ましい生活習慣・生活リズムの定着を車の両輪とした取り組みが大切です。習熟の時間を重視した授業や放課後などの補足的な学習支援、「早寝・早起き・朝ごはん(あいさつ、ノーテレビデー)」運動などを推進します。
- 方策 2 : 全教職員で学力学習状況調査の結果を分析し、数値目標を設定するなどして取り組みの成果がわかるよう具体的な改善に努めます。チャレンジテストを積極的に活用します。
- 方策 3 : 保護者や地域のみなさんと危機意識や課題認識を共有し、「浦幌町教育の日」の取り組みをはじめ、学校支援本部事業、うらほろスタイルの教育、小中一貫教育(コミュニティ・スクール)の取り組みを進め、地域総ぐるみで子どもたちに確かな学力を身に付けていきます。

☎教育委員会学校教育係 (Tel 576-2117)